

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」沼津金岡校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員は基準 2 名 + 2 名の保育士や児童指導員などを配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	トイレの段差の改善を検討中。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			頂いたご意見を職員間で共有し、改善の必要な部分について対応を検討している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内の研修に毎月参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎年、4 月～5 月にかけてアセスメントを取り更新をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			話し合いの機会を適宜設け、プログラムの見直しを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			目標へのアプローチの方向性がずれないように、基本のプログラム内容はモニタリング時に決定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			都度活動プログラムについて相談している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	平日、休日に関わらず都度課題を確認しながら支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の状況に応じて、イベント等の小集団活動の計画を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援後に時間が取れないため、翌朝打ち合わせを行い、更に個人間でも情報共有を行なっている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月ごとのモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本的には児童発達支援管理責任者が会議に参加しているが、必要性に応じて指導員の参加も検討していく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			現在保護者を介して学校、相談支援事業所との連携を深めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			該当児童の利用はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今後連携を検討していく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当児童の利用ない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの研修に参加し、見学も検討している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	保護者からの希望があれば検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			児発管が自立支援協議会などへ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了後に必ず活動のフィードバックや情報共有の時間を設けている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者からの希望があれば検討していく。その都度保護者の相談があれば、応じている。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在保護者会の開催を検討している。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや SNS で情報発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	保護者からの希望があれば検討していく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			地域ごとに各委員会を設置し、マニュアルの策定等について適宜話し合いを行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に 1 回防災・防犯訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年 1 回以上の研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に身体拘束が必要な場面や対応方法について丁寧に説明している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	飲食の提供を行っていない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」沼津金岡校

保護者等数（児童数）： 40 回収数： 20 割合： 50 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4	2	・玄関の施錠がきちんとされている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	20			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	18	2		飽きないように様々な工夫がされている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	10	把握していない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20			子どものペースに合わせて、共通理解、支援が行われている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	3		定期的に面談や助言をもらっている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	12	保護者同士の連携の必要性はあまり感じない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6		苦情はありません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2		インスタグラム等で活動の様子が見れてとても良い。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19	1		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	3		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			定期的に訓練を行っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20			今日の先生は誰かな？といつも楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20			手厚く、優しい先生たちばかりで安心して通所できている。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。